

トピック(テーマ)		小島大治郎	
ねらい		依田社が敷設した丸子鉄道のあと上田小県地域に鉄道網を張りめぐらせた実業家小島大治郎について。戦国時代から上田に定住し、鑄物師屋を営んでいた「鍋大」小島家9代目の当主大治郎(大次郎)は、鍋大を小島工業として発展させ、鉄道事業のほか幾つもの会社経営をして業績を上げた。彼の足跡を調べ現代の企業経営者について考える。	
キーワード		鑄物師屋、鍋大、上田領常田村、国分寺八日堂縁日、鍋釜、善光寺梵鐘、小島左門太、埴科郡西条村六工社、鑄物鑄造製糸用汽罐、小島弘子、キリスト教、上田日本基督公会、小島鉄工所、丸子鉄道、上田温泉電軌、別所線、西丸子線、北東線、五島敬太、田沢炭鉱、上田蚕種、上田繭糸、上田瓦斯、信濃電灯、上田運送、小島育英資金、町会議員、郡会議員、商工会議所議員、小島大治郎翁頌徳碑、	
概要を知るためのツール	1	書名	上田市誌 人物編「明日をひらいた上田の人々」
		著者名	上田市誌編さん委員会／編
		出版社	上田市
		出版年	2003
		内容紹介	まず、上田公園内に建つ「小島大治郎翁頌徳碑」裏面の業績をたたえる碑文が紹介されている。明治8年、17歳で家業の鑄物業を継ぎ事業を発展させたこと、地方鉄道事業を手掛け地域に貢献したこと、公共事業に情熱を燃やスカたわら後進の育成に力をそそいだことを記している。
資料リスト	1	書名	ふるさと上田人物伝
		著者名	阿部勇、小平千文、児玉卓文、滝澤正幸／編著
		出版社	上田市教育委員会 文化振興課
		出版年	2017
		内容紹介	「上田小県の鉄道網を築いた実業家」のサブタイトルが付けられている。「代々続く鑄物業を近代化」「上田温泉電軌の全線開通と交通網整備」「公共事業の経営」の3項目に分けて簡潔に執筆している。
	2	書名	夢と暮らしを乗せて走る別所線
		著者名	新津新生、桂木恵、小野和英ほか／共著
		出版社	上田小県近現代史研究会
		出版年	2006
		内容紹介	「製糸の町丸子と丸子鉄道開業」からはじまり「蚕種の繁栄が開いた北塩尻駅」、「蚕糸業の繁栄と住民の熱意が生んだ上田温泉電軌」のタイトルが続くブックレット。上田温泉電軌の項で小島大治郎を上田小県地域経済界の重鎮・上田温泉電軌の筆頭株主社長として紹介している。
	3	書名	信濃のおんな(上)
		著者名	もろさわようこ／著
		出版社	未来社
		出版年	1969
		内容紹介	小島弘子(明治9年創立の上田日本基督公会会員)の項で、大治郎(幼名彦太郎)の母である弘子を中心に語っている。そのなかで、幕末維新期から明治中期における鑄物師屋小島家の家庭内の様子と大治郎の若いころを知ることができる。
	4	書名	上田丸子電鉄小誌 合併創立10周年記念
著者名		荻原成人／編	
出版社		上田:上田丸子電鉄	
出版年		1953.12	

		内容紹介	元上田温泉電軌社長 小島大治郎氏ほか 歴代社長・取締役の肖像あり)
	5	書名	小島大治郎翁
		著者名	柳沢健太郎／編
		出版社	小島大治郎翁遺徳顕彰会
		出版年	1957.6
		内容紹介	小島大治郎翁肖像、小島大治郎頌徳碑
雑誌	1	論題名	地方鉄道の活性化と地域社会の役割
		著者名	恩田睦 小谷田文彦／著
		雑誌名	弘前大学学術情報リポジトリ 人文学部戦略的経費(地域貢献社会連携)報告書
		出版年	2014
		巻号頁数	63-76
インターネット	1	サイト名	上田市公文書館目録検索システム
		URL	https://kobunshokan.city.ueda.nagano.jp/index.php
		概要	「上田温泉電軌」「丸子鉄道」などで検索すると関係の資料目録を探すことができる
	2	サイト名	上田市マルチメディア情報センター 上田市画像アーカイブス
		URL	https://museum.umic.jp/iiif/
		概要	大正13年11月15日旧上田市広報 第44号 昭和33年10月15日発行旧上田市広報 第482号